

環境関連
お得情報

ダンボールコンポストセット 普及啓発を目的に町が助成

《購入できる場所》

- 中央公民館 (Tel: 2-1221)
8:30-17:00(土日祝も可)
- 海士町生活サポート
センター (福井)
(Tel: 2-1322) 9:00-17:00(土日休)

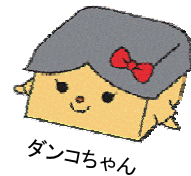
■価格表(円)

ダンボール	270
基材	730
キャップ	350
温度計	350
冊子	700

なんと半額
以下に!

コンポスト
セット
計2400円

1000円!



※ダンボールコンポストは、生ゴミを堆肥にするためのものです。
配送は致しませんのでご了承ください。

【お問い合わせ】 中央公民館 前田 (Tel: 2-1221)

【シリーズ環境】 循環する島を目指して⑥



ビンってどうやってゴミに出すの？



一本ずつ仕分けをする上田さん

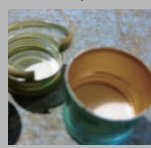
ビンは、お酒、ドレッシング、ジャムなど色々な商品に使われています。清掃センターで働いて5年目の上田和広さん(菱浦)にお話を聞くと、回収されたビンは、一本ずつふたを取って水をきり、「茶色」「透明」「その他」の3種類に分け破碎するそうです。その後、本土の業者に送り、リサイクルされます。回収されたビンと一緒に、たばこの吸い殻、サザエの殻が入っていることがあり、汚れてしまうとリサイクルできるものもできなくなることがあるそうです。また、蛍光灯が入っていることもあり危ないそうです。ビン、ペットボトル、缶の「資源ゴミ」は「リサイクルされる！」という気持ちできれいにしておきましょう。

正しいビンの出し方

①ふたを取る
(ビンを小さく砕くため)

②水で軽くゆすぐ
(次の製品に変えるため)

「資源ゴミ」として
清掃センターへ!!
(毎月第2水曜日に回収)



・金物のふた
→「燃えないゴミ」
・プラスチックのふた
→「燃えるゴミ」

お酒のビンは町内の酒屋さんへ!
●一升ビン ●ビールビン ●隠岐酒造のビン
※「隠岐酒造」で洗って再利用されます。資源ゴミとして
出すよりも環境にやさしく、金銭的にもお得です!



注意!

・中や表面が汚れているビン
・油が入っていたビン
(ごま油、オリーブ油のビンなど)

別の袋に入れて出す。
(油や汚れがきれいなビンにつかないように)
※ガラス類として、毎月第2水曜日に回収

環境整備課・教育委員会【問い合わせ】担当 前田



5級 亀原智穂さん(宇受賀)
4級 永海知夏さん(菱浦)
3級 江川こずえさん(北分)
《第228回 暗算検定》

5級 永海知夏さん(菱浦)
4級 田中みさとさん(東)
《第272回 珠算検定》

全国珠算学校連盟検定
(9月25日実施)

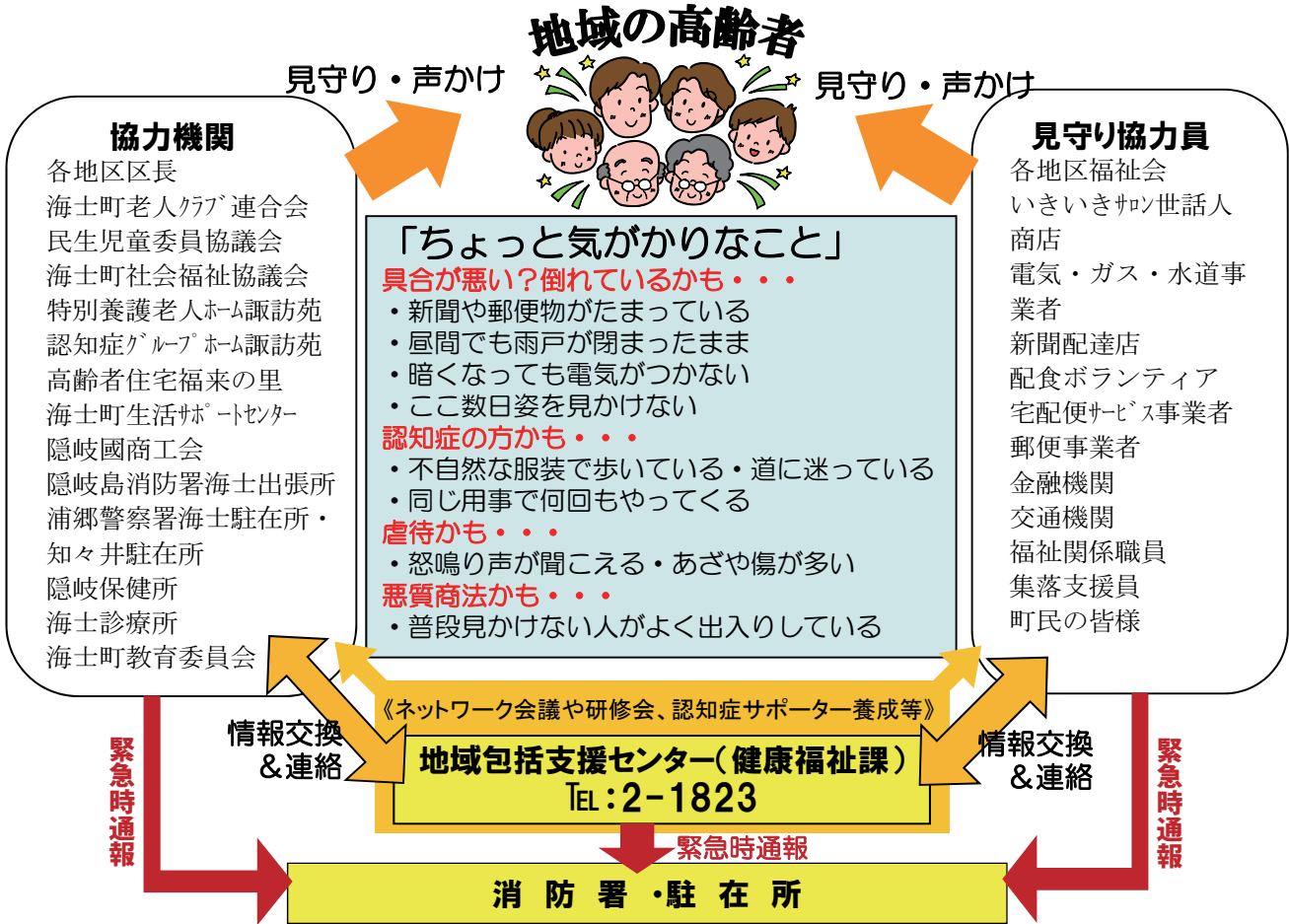
おめでとうございます
珠算検定合格者

■海士町の自主放送『あまコミュニティチャンネル』、放送開始しました！ 毎日のニュースのほか、お祭りなどのイベント映像を放送していますので、是非ご覧下さい。地上デジタル放送の11チャンネルです。

海士町高齢者見守りネットワーク事業について

P2・3の特集でお知らせした「見守りネット」は、地域の皆さまが日常の生活や仕事の中で高齢者の「ちょっと気がかりなこと」に気付いた時に、地域包括支援センター（健康福祉課）へ連絡していただくことで、地域の高齢者をゆるやかに見守っていくものです。町内の多くの協力機関、協力員の皆さまのお力添えをいただきながら、下の図のような連携体制を築いていきたいと思っておりますので、それぞれの立場でのご協力をよろしくお願いいたします。人口が減少し、人口構成が変わっても、海士の良さである地域のつながりがずっと続くよう、地域での支え合い活動を強化していきましょう。

(健康福祉課)



人気の産直ショップ「しゃん山」で話題の商品を紹介！

こちら
しゃん山



今回ご紹介するのは、海士の「ぢげ」のものを組み合わせた『ぢげセット』。商品は固定しておらず、お客さまのご希望の予算額や「〇〇は是非入れたい！」といったリクエストに応えつつ、季節のものを取り入れながら組み合わせを考えます。となりの鮮魚店「大漁」（漁協）の商品も、生もの以外ならセットすることが可能。箱に詰め合わせ、『The Jige(ザ・ぢげ！)』のラベルを貼って綺麗にラッピングしてくれるので、ギフトに最適です。

例えば左の写真は、3500円のぢげセット。この時期ならではの「海士の新米」や、人気上昇中の「隠岐牛スジ入り肉味噌」も入っています。スタッフの黒田美沙子さんによると、人気商品は「こじょうゆ味噌」（瓶入り100g 380円）で、よく出る価格帯は3000～3500円。「組み合わせ方は色々なので選ぶ楽しみもあります。これからのお歳暮シーズン、大切な方へのギフトにぜひ！」

自衛官募集のお知らせ

陸上自衛隊 高等工科学校生徒募集

陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集します。将来陸上自衛隊において高機能な装備品を駆使・運用するとともに国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる者を養成するために、中学校卒業者を対象に採用する制度です。

〈教育 及び 卒業資格〉

高等学校の普通科と同等の教育を受け、併せて技術的な知識・能力を有する陸上自衛官として必要な各種技術の専門教育、防衛基礎教育や各種訓練を受けることになります。提携する通信制高等学校に入学し、生徒課程(3年間)修了時には高等学校の卒業資格を取得できます。身分は特別職国家公務員(生徒)で、手当(月額約9万5千円)の支給を受けながら高等学校教育を受けられます。

【受付期間】

一般試験 (受付中)～平成24年1月6日(金)(必着)
推薦試験 (受付中)～平成23年12月16日(金)(必着)

【応募資格】

●一般：平成24年4月1日現在15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業者又は中等教育学校の前期課程修了者(平成24年3月に卒業、修了見込みの者を含む)
●推薦：平成24年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、入校を熱望する強い意志をもち、中学校卒業者又は中等教育学校の前期課程修了者(平成24年3月に卒業等見込みの者を含む)の中から、成績優秀者等で中学校長又は中等教育学校長が高等工科学校生徒としてふさわしいと認め、責任を持って推薦できる者

【採用試験期日】

●一般：
第一次試験 平成24年1月14日(土)
第二次試験 平成24年1月28日(土)から同月31日(火)までの間の指定する1日
●推薦：平成24年1月7日(土)から同月9日(月)までの間の指定する1日

試験場所、採用時期などの詳細につきましては、下記までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】 自衛隊島根地方協力本部
隠岐の島駐在員事務所
Tel:08512-2-8351

カーブミラーをぴかぴかに



島前交通安全協会海士支部では、10月24日に上方方面のカーブミラー清掃を行いました。保々見・知々井方面と崎方面に分かれ、一つひとつ丁寧に磨き上げました。汚れたり苔のはえたミラーもありましたが、今回の清掃で対向車を確認しやすくなりました。運転される皆さん、これからも交通安全に心がけて下さい。

「人権週間」が始まります

12月4日から10日までは「人権週間」です。私たち一人ひとりが「人権」について今一度考え、明るく豊かな住みよい社会をつくりましょう。毎日の生活の中で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、悩みごとや困りごとをお持ちの方は、松江地方法務局西郷支局〔TEL〕08512-2-0240) 又はお近くの人権擁護委員にご相談下さい。人権週間中には特設人権相談所を開設しますので、お気軽にご利用下さい。

★海士町の人権擁護委員は次のお二人です。
・細川 謙二さん(東、2-1075)
・岡本 洋子さん(菱浦、2-0657)

放送大学4月生募集のお知らせ

10月よりBSデジタル放送中

放送大学では、平成24年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。出願期間は2月29日まで。

資料は無料ですので、お気軽に放送大学島根学習センター(☎0852-28-5500)までご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けています。

★「オープンキャンパス」
12/18(日)・1/15(日)ほか 10時～/14時～(2回)

「しまね企業ガイダンス」開催のお知らせ

公益財団法人ふるさと島根定住財団は、若年者の県内就職促進のため「しまね企業ガイダンス」を開催します。企業の採用担当者による会社概要や、採用予定に関する情報を提供します。

※参加企業は12月上旬から『ジョブカフェしまね』のホームページに順次掲載

- 日時・場所：平成23年12月27日(火)、くにびきメッセ
12:00～13:00 内定者トーク(先着50名)
13:30～16:30 個別企業説明
- 対象者：2013年3月大学、短期大学、高等専門学校、専修学校の卒業予定者で県内就職を希望する方
- お問い合わせ：ジョブカフェしまね(公益財団法人ふるさと島根定住財団) Tel:0852-28-0694

■離島通販【島風生活】お歳暮ギフト承ります。日頃お世話になっている大切な方へ贈りませんか？島の幸をC.A.S凍結技術で鮮度そのままに、旬感凍結して全国へお届けします。

島根県より

神々の国しまね
来年は古事記編さんから
1300年

はじまりが、
はじまる。
しまね

この国のはじまりの物語がつづられた日本最古の歴史書「古事記」。そこに描かれた神話の舞台が「島根」です。

島根県では、県民の皆様が数々の神話の舞台となった島根の良さを再認識し、その魅力を磨き上げ観光客の皆様をおもてなしするところが、観光誘客だけでなく地域への愛着と誇りを育むことにつながるという基本理念のもとに、「神々の国しまね」プロジェクトを展開しています。

古事記編さんから1300年を迎える来年7月から、『神話博しまね』が開催されます。島根県内各地で神話のロマンと魅力を体験できるイベントです。主会場である出雲大社周辺の特設会場では、大迫力の映像で神話の魅力を体感できる《神話映像館》、県民の皆様ご自身が出演する《しまね魅力発信ステージ》などを企画しています。神話にゆかりのあるグッズやお土産等が販売され、地元の味覚を楽しめるブースも設置されます。

我こそはという方は、ぜひステージへの出演をご検討ください。『おもてなし』につながれば内容は問いません。

海士町は、古事記の国生み神話に隠岐の三つ子島として登場し、イザナキとイザナミが大八島（日本）を生み出す時に淡路島、四国に続いて生まれたと記述されています。また古くから受け継がれ、伝統文化として親しまれている隠岐島前神楽の演目にも古事記の神話を題材とするものが少なくありません。

この機会に神話の世界に触れ、地域の魅力を再発見してみませんか？

事業についての詳細は左記ホームページからご覧いただけます。

● みんなでしまねのはじまりとオスメを発信するポータルサイト「しまねのはじまり通り」
<http://www.shimane-hajimaru.jp>

お問い合わせ先

神々の国しまね実行委員会
電話 0852-222-6757



主会場である出雲大社周辺の特設会場（イメージ）。古から受け継がれる「しまね」の自然・歴史・文化等の魅力を伝える「エントランスゾーン」として、県内各地の訪ね歩きをいざないます。



■今年1月の「全国『当地どんぶり選手権』で7位と健闘した『寒シメ漬け井』。10月末に行われた予選での熾烈な争いを勝ち抜き、2年連続本選出場の切符を手に入れました！開催は来年1月。